

Ⅲ－②附属型コミュニティを活用した「附属ふれあい預かり学校」

～親子わくわく4連休(国が進める「体験的学習活動等休業日」)の実践例(2年次)～

H30年度(1年次)より、10月最終の木、金を休みにして、親子わくわく4連休を設けた。1年次には4連休の土曜日におやじの会(OYG)によるカヌー教室を実施し、親子のふれあいを深められるように工夫した。実施直後のアンケート調査では、4連休実施について肯定的な回答が子供は88%、保護者は62%とたくさんの賛同が得られた。課題としては、木、金に保護者が休みがとれず、子供だけになるという家庭の子供の過ごし方があった。

そこで、2年次には、親子わくわく4連休の平日の木、金に、家庭で子供だけになる子を対象に、「附属ふれあい預かり学校」を下記の通り計画した。

実施に当たっては、附属型コミュニティを活かし、多くの教育人材を活用すること、支援していただいた方にも楽しさや喜びを感じられるようにすることを考えた。保護者には、我が家で我が子とふれ合ってもらう「親子わくわく4連休」の主旨から支援を求めず、祖父母や松香会(PTAのOB会)、卒業生、地域の企業(四国電力)、香川大学生に協力をいただいた。参加児童数は全児童414名中、1日目61名、2日目72名、計134名であった。

本稿では、写真と参加者の声で「附属ふれあい預かり学校」の様子を紹介する。

「親子わくわく4連休」明けのアンケート調査(R1.11/5)によると、4連休の実施に対して肯定的な回答が子供は90%(+2%)、保護者は68%(+6%)と昨年度より増えた。主な感想として児童は○家族で楽しく過ごせた。○預かり学校が楽しかった。▲友達や先生と会えないなどがあった。保護者は○子供とふれ合ういい機会これからも続けてほしい。○預かり学校がありがたかった。▲休みが取れないのでわくわくしない。などであった。多くの家庭で親子わくわく4連休が有意義で楽しい活動になったことが伺える。

今後、企業の休みの取り方が変わると共に、このような、コミュニティスクールを活用した取組が広がり、国が進める「体験的学習活動等休業日」が子供や家族にとって、有効な活動になることが期待される。

計画

○1日目：10/31(木)の予定

- | | |
|------------|--------------------------|
| 8:30～8:45 | 登校、説明、縦割り班編成 |
| 8:45～9:30 | 宿題、学習类等(香川大学実習生による個別指導) |
| 9:45～12:20 | 角山ふれあいハイキング(祖父母、学生等の協力者) |
| 12:30頃 | 振り返り、下校 |

* 動きやすい私服で登校させてください。弁当、水筒、敷物、学習類を持たせてください。雨天の場合は、スポーツ大会(体育館)と映画鑑賞(多目的室)を行います。

○2日目：11/1(金)の予定

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 8:30～8:45 | 登校、説明、縦割り班編成 |
| 8:45～9:30 | 宿題、学習类等(香川大学実習生による個別指導) |
| 9:45～10:45 | 下学年：スライムづくり
(卒業生、祖父母、学生等協力者) |
| | 上学年：33円電池づくり
(四国電力出前講座) |
| 11:00～12:00 | ふれあいロング昼休み(読書、PC、卓球、おりがみ等) |
| 12:00～12:45 | ふれあい昼食(ばあばあずカレー食堂) |
| 12:45頃 | 振り返り、下校 |

1 香川大学実習生による個別指導



①「アドバイスをくれたり寄り添ってくれたりしてやる気が出たよ」



②「一緒に本をよんでくれてうれしいよ」



③「わかりやすく教えてくれてありがとうございます」

2 角山ふれあいハイキング(本校より約200mのところに登山口がある標高184mの山)



①「みんな一緒に楽しいハイキング」



②「おじいさんはよく知っているね」



③「これが古墳か、すごいな」



④「ふるさとの山はいいなあ(うれしそうに、子供に説明する卒業生)」



⑤「坂出の町がよく見えるよ」



⑥「孫たちと食べる弁当は最高」



⑦「ここが大津波のときの避難場所だよ」



⑧「みんなそろってはいポーズ」

3 四国電力による「33円電池づくり」と「液化窒素による冷却実験」(上学年)



①「33円で本当に電池ができるの？」



②「本当だ電子オルゴールが鳴っているよ」



③「バラの花が一瞬で凍ってパリパリだよ」



④「下学年の友達も見に来たよ」

4 暗闇で光るスライムづくり(下学年)



①「うまくできるかな」



②「こんなに伸びるよ。気持ちいいなあ」



③「実習生もいっしょに」



④「ほら、暗闇で光っているよ」

5 「ばあばあず」カレー食堂



①「おばあちゃんのカレーおいしいよ」



②「わたしたちも手伝います。楽しい！（実習生）」



③「さあ、できたよ。しっかり食べてね。」



④「おいしいよ！最高！おかわり！」



⑤「松香会（PTAのOB会）の方もお手伝いに駆けつけてくださいました。」



⑥「協力いただいた実習生のみなさん。楽しく取り組み教員のスキルがUPしました。」

参加者の声

1日目、2日目とも、児童も支援いただいた方々、すべての人が「楽しかったですか？」の質問に対して「はい」の強い肯定的回答が得られた。以下に、支援いただいた方の感想の一部を紹介する。

<角山ふれあいハイキングに参加した祖父母>

- ・楽しかったです。気持ちよかったです。山で孫たちと大声を出したかったです。また、参加したいです。
- ・普段経験できないことだったので、有意義でした。自分の孫ははずかしがりあまり寄ってきませんでした。がよその子供さんがたくさん話しかけてくれたり弁当も一緒に食べたりして楽しかったです。
- ・孫やお友達とふれあい元気をもらいました。
- ・いい運動になりました。角山の石碑や古墳のことなども知れてよかったです。

<角山ふれあいハイキングに参加した実習生>

- ・子供たちと一緒に話しながら歩いて自分自身も楽しかったです。縦割り班の活動は協力し合う子供の姿も多く見られいい体験になりました。
- ・社会科や理科の視点が、ハイキングの中に組み込まれていて、自分が教員になったときにもこのような工夫をすればいいなと思いました。
- ・近くの高台ということで、大津波時の防災意識をもたせることは、どこの学校に赴任しても大切なことだと思います。
- ・小学校の教員になったとき野外学習での、話し方や興味のつかみ方など参考になりました。
- ・秋の気持ちのよい1日とともに登山できたことが何よりもうれしかったです。

<角山ふれあいハイキングに参加した地域に住む卒業生>

- ・自分が小学生の頃、よく先生と一緒に登った角山に、子供たちと一緒に登れて昔を思い出しました。説明もよく聞いてくれてうれしかったです。ふるさとの山はすばらしいと思いました。

<出前授業を行っていただいた四国電力の方々>

- ・クラブ活動でおじゃましたことはあったが、このような預かり学校での出前授業は初めて。子供たちが真剣にものづくりをしたり、液化窒素の実験に興味深く見てくれたりしてとてもうれしかったです。地元企業としても、このような新しい取組に対して協力していきます。

<ばあばあずカレー食堂に参加した祖母>

- ・最初は不安いっぱいでしたが、実習生やPTAのOBの方々が手伝ってくれて、おいしいカレーができてよかったです。孫たちの「おいしかったよ」「おかわり」の声がうれしかったです。
- ・元気な子供たちが喜んでくれて楽しかったです。沢山おかわりをしてくれました。また、機会があればお手伝いをします。
- ・子供会があったころを思い出しました。童心に返ったようでタイムスリップした時間を過ごしました。たくさんの人に参加を呼びかけたいです。

<お手伝いに駆けつけた松香会(PTAのOB会)の方>

- ・とても楽しかったです。来年以降も続けてほしいです。子供たちがかわいかったです。最後、帰る前にわざわざ寄ってきてくれて、おいしかったと言ってくれたのは本当にうれしかったです。

<学習指導、スライム、カレーづくり等の活動に参加した実習生>

- ・私たちが子供たちの学習支援をすることで、うれしそうに勉強している子が多く、教師の仕事はいいなあと改めて思いました。
- ・地域の方々とかかわりながら児童の休日の居場所をつくる「附属ふれあい預かり学校」に来年も来ます。
- ・カレーづくりはとても楽しかったです。子供だけでなく、おばあさんのうれしそうな顔もとてもよかったです。
- ・四国電力の出前実験はすごかったです。大学生もよい勉強になりました。
- ・子供たちの「なんで」「どうして」という好奇心に圧倒されました。このような機会を体験するのはとても大切だと思います。
- ・暗闇で光るスライムをみて、子供になった気持ちで驚きました。
- ・コミュニティスクールのイメージがもてました。地域みんなで子供を育てること大切にしたいです。
- ・実習では見たことのない縦割り活動で、教員としてまだまだ未熟さがわかりいい経験になりました。

令和元年 10 月 1 日

保護者の皆様

香川大学教育学部附属坂出小学校
校 長 坂 井 聡
香川大学教育学部附属坂出学園
松韻会長 宮 本 昌 尚

「親子わくわく 4 連休」中の「附属ふれあい預かり学校」のご案内

日頃より学校教育及び松韻会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、9 月上旬には附属型コミュニティ（人のつながり）を活用した「附属ふれあい預かり学校」についてたくさんのアイディアをいただきありがとうございました。以下の通り実施いたしますので、両親が仕事で子供だけになるご家庭の方はどうぞ申し込みください。

9 月上旬に一斉メール配信システムにより、主旨の説明、及び、大まかな参加希望者数の把握と活動に関するアイディアの募集を行った（予備調査）。

○1 日目：10/31（木）の予定

8:30～8:45 登校、説明、縦割り班編成
8:45～9:30 宿題、学習類等（香川大学実習生による個別指導）
9:45～12:20 角山ふれあいハイキング（祖父母、学生等の協力者）
12:30 頃 振り返り、下校

* 動きやすい私服で登校させてください。弁当、水筒、敷物、学習類を持たせてください。雨天の場合は、スポーツ大会（体育館）と映画鑑賞（多目的室）を行います。

○2 日目：11/1（金）の予定

8:30～8:45 登校、説明、縦割り班編成
8:45～9:30 宿題、学習類等（香川大学実習生による個別指導）
9:45～10:45 下学年：スライムづくり 上学年：33 円電池づくり
（卒業生、祖父母、学生等協力者） （四国電力出前講座）
11:00～12:00 ふれあいロング昼休み（読書、PC、卓球、おりがみ等）
12:00～12:45 ふれあい昼食（ばあばあずカレー食堂）
12:45 頃 振り返り、下校

* 動きやすい私服で登校させてください。昼食はおばあさんに作っていただいたカレーのルーを自分がもってきたごはんにかけて食べます。必要な量のご飯をもたせてください。水筒、学習類を持たせてください。

----- 切り取り線 -----

下の通り、附属ふれあい預かり学校に申し込みます。

学年組	参加児童名	1 日目:10/31(木)	2 日目:11/1(金)

* 参加する日に○印をつけてください。

* 10/7（月）までに担任に提出ください。



①屋島たぬき大学総長の弟「白ハゲだぬき」



②古墳, 周りにミニ八十八箇所のお地蔵様があるよ



③久米つうけんが塩田をながめたところ



④頂上



⑤頂上の剣山の神様



⑥頂上の石鎚山の神様

理科編(よく観察してみよう)

○山の土や岩の色が変わっていくよ



下の方は運動場の色(かこう岩)



頂上付近は黒い色(あんざん岩)

* マグマがひえる速さによってかわるよ

○どの部分から紅葉は始まるのかな？

